

カタログコード:711137-5

乳糖ブイヨン

LACTOSE BROTH

OXOID コード:CM0137

◆ 組成 (培地1Lあたり)

ペプトン	5.0	g
ラブ-レムコ末	3.0	g
乳糖	5.0	g
pH 6.9±0.2		

◆ 調製方法

本品13gを1Lの精製水に溶解し、ダラム管を入れた試験管に分注する。121℃で15分間、高圧蒸気滅菌する。

◆ 用途・特徴

乳糖ブイヨンはアメリカ公衆衛生協会 (American Public Health Association) により食品¹⁻³⁾、牛乳、水中の大腸菌群の推定同定用に用いることが推奨されている。

乳糖ブイヨンが入った試験管に希釈した検体を加え35℃で24時間および48時間培養後にガス産生性を観察する。大腸菌群として疑わしいものは確認試験を行う。

◆ 保存方法・使用期限

30℃以下の乾燥保存でラベル表示期限まで使用可能。調製した培地は室温 (18~22℃) で保存する。

◆ 品質管理

陽性コントロール

Escherichia coli ATCC 25922

Enterobacter aerogenes ATCC 13048

陰性コントロール

未接種の培地

◆ 注意

接種前のダラム管に気泡がないことを確認すること。

サンプル量が多い場合は、二倍濃度の培地を必要とすることがある。二倍濃度の培地は発育阻害物質が作られるため加熱し過ぎないこと。

◆ 参考文献

1. American Public Health Association (1978) Standard Methods for the Examination of Dairy Products. 14th Edn. APHA Washington DC.
2. American Public Health Association (1980) Standard Methods for the Examination of Water and Wastewater. 15th Edn. APHA Inc. Washington DC.
3. American Public Health Association (1976) Compendium of Methods for the Microbiological Examination of Foods. APHA Inc. Washington DC.